

2025年9月16日

木材業景況調査結果

第492回（令和7年8月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

8月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

9月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材・北洋材（欧州材を含む）・国産材とも、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は強含み予想である。

7月の新設住宅着工戸数は、6月と比べると改善したが、前年同月比では4か月連続でマイナスと厳しい状況が続いている。こうした中で、8月は、長期休暇、猛暑の影響といった悪材料が重なり、今期で最も厳しい状況となった。9月は、受注量自体は増加しており、各プレカット工場も多くの図面を抱えているため10月以降は忙しくなる見込みである。

価格面では依然として厳しい環境が続いており、稼働率の低下によってプレカット工場の採算は非常に悪化している。さらに、10月以降に稼働率が回復したとしても、現状の価格水準に加えて資材の値上がりが予想されるため、厳しさは続く見通し。一方、各社とも木造の非住宅建築案件への注力を強めており、引き合いは増加傾向にある。

景況調査

令和7年8月分集計表 () 内は実数
モニター数157 回答99 回収率63%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 7% (7)	変わらず50% (48)	減少43% (41)
仕入量	増加 9% (9)	変わらず48% (46)	減少43% (41)
販売価格	上昇 5% (5)	変わらず92% (88)	下降 3% (3)
仕入価格	上昇 9% (9)	変わらず86% (83)	下降 4% (4)

来月の見通し

販売量	増加38% (36)	変わらず51% (49)	減少11% (11)
仕入量	増加29% (28)	変わらず58% (56)	減少13% (12)
販売価格	強含み 8% (8)	保ち合い90% (86)	弱含み 2% (2)
仕入価格	強含み13% (12)	保ち合い85% (82)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	23% (14)	71% (44)	6% (4)
南 洋 材	17% (8)	81% (38)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	22% (13)	71% (42)	7% (4)
国 産 材	20% (17)	72% (61)	8% (7)
建 材	27% (16)	67% (40)	7% (4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40% (25)	52% (32)	8% (5)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数85 回収率64%

当月の状況

販売量	増加10% (8)	変わらず65% (54)	減少25% (21)
仕入量	増加11% (9)	変わらず61% (51)	減少28% (23)
販売価格	上昇 7% (6)	変わらず92% (76)	下降 1% (1)
仕入価格	上昇 7% (6)	変わらず89% (74)	下降 4% (3)

来月の見通し

販売量	増加34% (28)	変わらず59% (49)	減少 7% (6)
仕入量	増加27% (22)	変わらず64% (53)	減少10% (8)
販売価格	強含み12% (10)	保ち合い86% (71)	弱含み 2% (2)
仕入価格	強含み 7% (6)	保ち合い87% (72)	弱含み 6% (5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	13% (4)	70% (21)	17% (5)
南 洋 材	16% (3)	68% (13)	16% (3)
北洋材(欧州材を含む)	26% (6)	57% (13)	17% (4)
国 産 材	10% (8)	73% (58)	18% (14)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	45% (17)	39% (15)	16% (6)